

令和7年度 太良町教育の基本方針

～ 太良町の将来像 「未来を引きよせるチカラ太良町」 ～

住む人たちがかなえたい未来を町民自らの力で引きよせることのできる実行力のあるまちの創生に向けて、本町教育に求められる課題は、自ら思考し他者と協働して課題を解決する力を持った子ども達を育むことです。

また、先行き不透明な予測困難な時代を切り拓いていくためには、町民一人一人が持続可能な社会の担い手として、多様性を原動力とし新たな考えや価値を生み出す力を高めていくことが、重要な課題であるといえます。

これらを踏まえて、令和7年度の太良町教育の基本方針として次の6点を掲げ、取り組んでいきます。

I 豊かな人間力を育む学校教育の推進

学校教育では、確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成を目指す。令和7年度は、“自分で考えて、自分の意見を伝える。みんなで考えてよりよいものをつくりだす”ことのできる力を育むための学習活動を展開、推進する。

II 教育のまちづくりの推進 ～故郷に愛着と誇りを持つ児童生徒の育成～

“よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る”という理念のもと、児童生徒、学校、保護者、地域、関係機関が連携を密にし、教育の町づくりを目指す。そのことにより、児童生徒の多様で豊かな体験や学習活動を一層推進し、故郷に愛着と誇りを持つ児童生徒を育成する。

III 多様性のある共生社会の推進 ～一人一人のウェルビーイングの向上～

異なる他者がそれぞれの多様性を認め合い、互いに高め合う協働的な学びの機会の確保や人権・同和教育の推進を図ることにより、一人一人の能力・可能性を最大限に伸ばす教育の実現を目指し、ウェルビーイングの向上を図る。

IV 生涯にわたって楽しむスポーツの振興

生涯にわたって気軽にスポーツやレクリエーションに親しめるよう、施設の整備・充実を図るとともに、その機会を提供するための各種大会や教室などを開催する。また、多様なニーズに対応するため、指導者の発掘・養成に努める。

“2024国スポ・全障スポ”の成果を踏まえ、する・見る・支える“スポーツの力”を実感できる取り組みを継承・発展させる。

V 地域コミュニティの基盤を支える生涯学習・社会教育の推進

一人一人の自己実現の機会となるよう町民の自発的な学習活動を支援し、多様な学習機会や学習情報を提供する。また、学習した成果を生かす場を掘り起こし、地域社会の発展に生かす環境づくりを目指す。あわせて、指導者の発掘・養成、施設の整備・充実を図る。

VI 多彩な文化の振興と太良町の歴史・伝統文化の継承

太良町の伝統芸能や諸文化活動の活性化を目指し、郷土文化の振興を図る。また、歴史文化遺産を保存・継承するとともに、調査・研究、公開施設等を整備・活用する。

令和7年度具体的目標と施策、指標

I 豊かな人間力を育む学校教育の推進

学校教育では、確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成を目指す。特に、令和7年度は、“自分で考えて、自分の意見を伝える。みんなで考えてよりよいものをつくりだす”ことのできる力を育むための学習活動を展開、推進する。

(1) 確かな学力の育成

目指す子供の姿

自分で考えて、自分の意見を伝える。
みんなで考えてよりよいものをつくりだす。

基本施策	指 標
①「目指す子供の姿」実現のための授業改善の推進	「授業改善を進めた」教師の割合の増加 「授業の内容がよく分かる」と思う児童生徒の割合の増加 「勉強は好き」と思う児童生徒の割合の増加 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合の増加
②学習状況調査の実施・分析・活用の促進	各学習状況調査の結果を分析し、具体的な学習指導の改善に活用した学校の割合の増加
③認定こども園・保育所、小中高の連携による教育の充実促進	太良町総がかり教育事業の実施（協議会の発足、生活習慣100点運動の実施）
④教育DXを見据えたICTによる学習環境の充実	1人1台端末水準の維持 授業における活用頻度の向上
⑤国際的なコミュニケーション能力育成のための授業改善	「国際交流をしたい」「英語が好き」と思う児童生徒の割合の増加 英語教育への支援員（アシスタントティーチャー）の継続配置 英語検定料補助による合格者の増加

(2) 豊かな心の育成

目指す子供の姿

自分のよさや可能性を認識する。
あらゆる他者を価値のある存在として尊重する。

基本施策	指 標
①「目指す子供の姿」実現のための機会を捉えた教育の推進 (例) 道徳教育の充実、いじめ等への対応 人権教育の推進 児童生徒自殺対策の推進	自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合の増加 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う児童生徒の割合の増加 人が困っているときは進んで助けていると考える児童生徒の割合の増加
②いじめの状況分析と早期対策推進 (いじめ問題等発生防止委員会の審議促進)	困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できると感じている児童生徒の割合の増加
③子供の豊かな心を育む文化芸術活動の推進	文化芸術の鑑賞・体験事業を通じて、文化芸術への興味・関心を持った児童生徒の割合の増加

(3) 運動やスポーツ等を通じた健やかな心身の育成

目指す子供の姿

生活習慣を確立する。

運動やスポーツに親しむ。

基本施策	指 標
①学校保健、学校給食・食育の充実	朝食を欠食する児童生徒の割合の減少
②生活習慣の確立	毎日、同じくらいの時刻に寝ている、毎日、同じくらいの時刻に起きている児童生徒の割合の増加
③学校体育の充実、体育・スポーツ施設の整備充実	外部指導員、学校体育外部指導員の継続配置 計画的な施設整備による安全の確保と長寿命化の推進
④持続可能な部活動に係る調査研究の推進及び環境整備	部活動の地域展開に係る検討組織の発足
⑤学校競技スポーツへの継続支援	九州大会・全国大会への出場補助の継続

(4) 学習環境の整備・充実、安全の確保、側面的支援

目指す子供の姿

安心・安全な環境で学ぶ。

基本施策	指 標
①学校施設の整備	計画的な施設整備による安全の確保と長寿命化の推進
②学校安全の推進	学校管理下における障害や重度の負傷を伴う事故等の発生件数の減少
③教育費負担の軽減に向けた継続支援	給食費の無償化の継続 補助教材費支給の継続

(5) 指導体制、ICT 環境の整備

目指す姿

教師のウェルビーイング^{※1}の向上

基本施策	指 標
①働き方改革の推進	教師の勤務時間の短縮 ICT 支援員の1校に1人配置の継続 (支援スタッフとの連携・分担体制の構築)

(注釈) ※1 身体的・精神的・社会的に良い状態にあること。短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義など将来にわたる持続的な幸福を含むもの R5 文部科学省「教育振興基本計画」p.8

Ⅱ 教育のまちづくりの推進 ～故郷に愛着と誇りを持つ児童生徒の育成～

“よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る”という理念のもと、児童生徒、学校、保護者、地域、関係機関が連携を密にし、教育の町づくりを目指す。そのことにより、児童生徒の多様で豊かな体験や学習活動を一層推進し、故郷に愛着と誇りを持つ児童生徒を育成する。

目指す子供の姿

太良町の“ここ”が好きと言える。
何か役に立つことがしたいと考える。

基本施策	指 標
①児童生徒、学校、保護者、地域、行政等5者間連携の活動の促進	学校に対する地域や保護者の理解が深まったと認識している学校の割合の増加
②地域学校協働活動の促進 (学校地域連携コーディネータの継続配置)	地域学校協働活動に参画した地域住民等の増加
③地域学校協働活動推進員の継続配置	太良町の良さに気付いた児童生徒の割合の増加
④郷土の学習教材の充実	小学校補助教材「わたしたちの郷土 太良町」の執筆・刊行
⑤主権者教育の推進	生活や地域、社会をよくするために何かしたいと思う児童生徒の割合の増加(再掲)

Ⅲ 多様性のある共生社会の推進 ～一人一人のウェルビーイングの向上～

異なる他者がそれぞれの多様性を認め合い、互いに高め合う協働的な学びの機会の確保や人権・同和教育の推進を図ることにより、一人一人の能力・可能性を最大限に伸ばす教育の実現を目指し、ウェルビーイングの向上を図る。

目指す姿

自分のよさや可能性を認識する。
あらゆる他者を価値のある存在として尊重する。

基本施策	指 標
①特別支援教育の充実のための人的支援と協働的体制の構築	学校における個別の指導計画や個別の教育支援計画の作成 特別支援教育支援員の継続配置
②不登校児童生徒への人的支援と協働的体制の構築	学校内外で専門機関等の相談・指導を受けていない不登校児童生徒数の割合の減少 教育支援センター支援員の継続配置 校内教育支援センターの設置
③教育相談体制の整備・支援 (スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの継続配置等)	困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できると感じている児童生徒の割合の増加 自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合の増加(再掲) 人が困っているときは進んで助けていると考える児童生徒の割合の増加(再掲)
④各支援員の研修機会の充実	必要に応じた研修機会の確保
⑤人権教育推進事業	各種研修会での学習機会の提供
⑥二十歳のつどい	参加率の向上

IV 生涯にわたる楽しむスポーツの振興

生涯にわたって気軽にスポーツやレクリエーションに親しめるよう、施設の整備・充実を図るとともに、その機会を提供するための各種大会や教室などを開催する。また、多様なニーズに対応するため、指導者の発掘・養成に努める。

“2024国スポ・全障スポ”の成果を踏まえ、する・見る・支える“スポーツの力”を実感できる取り組みを継承・発展させる。

目指す姿

誰もがスポーツやスポーツ観戦を楽しむ

誰もがレクリエーションを楽しむ

基本施策	指 標
①スポーツの価値を脅かす暴力・ハラスメント等を行わず、アスリート等の人間的成長を促すことのできるスポーツ指導者の養成	各種講習会・研修会の開催回数の増加
②町民の誰もがスポーツに親しむことのできる事業の継続及び環境整備(町民スポーツ大会など)	成人・障害者のスポーツ実施率の向上
③スポーツイベントの開催 (さわやかスポーツレクリエーション祭、新春マラソン大会、県民スポーツ大会など)	スポーツイベント、気軽に親しめる教室等への参加者の維持
④各種教室・講習会の開催 (マリンスポーツ体験教室、総合型地域スポーツクラブ各種教室など)	生涯にわたり気軽にスポーツやレクリエーションに親しめる教室等の実施
⑤少年スポーツクラブの活性化	各スポーツクラブへの育成補助の継続
⑥スポーツ協会活動の推進 (運営方針の検討、活動費支援、スポーツ災害共済事業など)	スポーツ協会の独自運営に向けた調査・研究 各種目部への活動費支援の継続
⑦スポーツ・文化振興事業	九州大会・全国大会への出場補助の継続
⑧体育関係施設設備整備事業	利用者のニーズや使用目的に配慮した改修計画の推進

V 地域コミュニティの基盤を支える生涯学習・社会教育の推進

一人一人の自己実現に向けた機会となるよう青少年や町民の自発的な学習活動を支援し、多様な学習機会や学習情報を提供する。また、学習した成果を生かす場を掘り起こし、地域社会の発展に生かす環境づくりを目指す。あわせて、指導者の発掘・養成、施設の整備・充実を図る。

(1) 青少年の健全育成に関する体験活動の推進

目指す姿

学ぶことを楽しむ

学んだことを活かす

基本施策	指 標
① 青少年育成町民会議の活性化 (青少年育成町民大会、バルーン搭乗体験など)	太良町や民間団体等が行う自然体験活動等の行事に参加した児童生徒や町民の割合の増加
② 青少年活動の推進 (放課後子供教室推進事業(きらりパーク、サマースクール、子どもクラブスポーツ大会、通学合宿、木育キャラバン、クリスマスフェスタ、幼児水泳教室、地区リーダー研修会など)	
③ 家庭教育の充実 (家庭教育学級の開催など)	子どものしつけ等に係る学習機会の提供(回数など) 太良町総がかり教育事業の実施(再掲)

(2) 生涯学習の推進

目指す姿

学ぶことを楽しむ

学んだことを活かす

基本施策	指 標
① 町民の生涯学習の機会の拡充 (高齢者学級など)	この1年くらいの間に生涯学習をしたことがある人の割合の増加
	各種教室・講習会の開催回数の増加
② 地域のコミュニティ拠点機能の強化	社会教育指導員の継続配置
③ 社会教育人材の養成・活躍機会拡充	知識・経験等を地域や社会での活動に活かしている者の割合の向上
④ 社会教育分野のデジタル活用推進	社会教育施設におけるデジタル技術の効果的な活用、デジタル基盤の整備
⑤ 情報技術講習事業推進 (パソコン教室、スマートフォン講座など)	パソコン教室への参加者の増加
	高齢者向けのスマートフォン講座の開催回数の増加

(3) 図書館サービスの推進

目指す姿

学ぶことを楽しむ

学んだことを活かす

基本施策	指 標
①図書館イベントの内容充実 (お話し会など)	図書館イベントへの来場者の増加 図書貸出数の増加 図書館企画展の計画・実施
②本に親しむ環境づくりの推進 (移動図書館、各施設への本の貸出し)	
③子供の情操や能力開発のための活動推進 (読み聞かせ、読書感想文講座)	

Ⅵ 多彩な文化の振興と太良町の歴史・伝統文化の継承

太良町文化連盟や太良高等学校等と連携して、太良町の伝統芸能や諸文化活動の活性化を目指し、郷土文化の振興を図る。また、歴史文化遺産を保存・継承するとともに、調査・研究活動、公開施設等の整備・活用を促進する。

目指す姿

文化活動を楽しむ

太良町の歴史文化遺産に関心をもつ

基本施策	指 標
①文化芸術活動、民族芸能保存の推進、活動費補助	太良町文化連盟の会員数の増加 文化祭参加団体の増加 民族芸能保存育成補助団体の維持 川原狂言の復興(太良高校との連携)
②太良町の伝統芸能や歴史文化遺産等資料の整理と公開	歴史・民俗資料館の来館者数の増加 歴史・民俗資料館企画展の計画・実施
③スポーツ・文化振興事業(再掲)	九州大会・全国大会への出場補助の継続(再掲)

太良町 教育の重点プラン

令和 7 年度

＜第5次太良町総合計画(2020～2027) を踏まえて＞

各学校

学校教育課

社会教育課

令和7(2025)年度 重点プラン

1. Society5.0 の時代に対応できる児童生徒の育成

★令和7年度重点 各学校

- (1)児童生徒の家庭でのネット環境調査(4月)
- (2)家庭のオンライン環境の整備(家庭学習の充実、危機管理) ★SNS 太良町ルール! (学校教育課)
- (3)児童生徒の授業での効果的活用
(ICT 支援員との連携充実、個別最適な学びと協働的な学びの一体的推進)

2. 国際的なコミュニケーション能力の育成事業

★令和7年度重点 各学校

- (1)小・中、小・小、中・中の連携による授業改善
- (2)やる気を高める工夫…英検受験に向けた機運醸成のしかけ (学校教育課)
- (3)台湾とのオンライン交流による国際交流、多文化理解

3. 確かな学力を目指すやる気満々事業 (継続)

★令和6～7 年度継続

- (1)全国学力・学習状況調査等の結果の分析、活用の促進 各学校

- (2)「太良町総がかり教育」の推進

・太良町総がかり協議会の実施 <PTA、園・保、小・中、高校等>

学校教育課

・「生活習慣100点運動」Part2 <幼・小・中・高校生 町総がかり>

- (3)太良町ワクワク学習ラボの企画(地域おこし協力隊)

★令和7～9年度重点

4. 太良町豊かな人間力育成事業 (継続)

★令和6～7 年度継続

- (1)特別支援教育コーディネーターを中心にして支援教育の校内体制の充実 各学校 学校教育課
(各学校における教員と支援員等の連携強化・組織構築、
多良小における校内教育支援センターの試行、研修の充実、)

- (2)長期休業中の職員研修の実施(いじめの避難訓練など)

学校教育課

5. ふるさとに愛着と誇りをもつ児童・生徒育成事業

★令和 7 年度重点

- (1)各種交流活動の充実(きらりパーク・青少年活動イベントへの町民の参加促進)

社会教育課

- (2)各種自然体験の充実(太良町の魅力再発見)

社会教育課

- (3)「わたしたちの郷土 太良町」(小3・4 読本)編纂

学校教育課

6. 活き活きスポーツ活動の振興事業

★令和 7 年度重点

社会教育課

- (1)スポーツイベントの活性化及び環境整備の促進

- (2)各種スポーツ活動を通じた健やかな青少年の育成

- (3)利用者のニーズに合わせた施設の整備推進

7. 人が集う楽しい図書館づくり事業

★令和 7 年度重点

社会教育課

- (1)各世代に対応したワクワクするサービスの充実

- (2)図書館企画展の計画・実施

8. 学校体育、社会スポーツ、文化活動に係る調査研究事業 (継続)

★令和 6～8 年度重点

- (1)スポーツ協会の独自運営に向けた調査・研究

社会教育課

- (2)部活動の在り方調査研究

学校教育課

9. 豊かな学びの環境を創る教育改革事業 (継続)

★令和 6～7年度重点

学校教育課

- (1)総合教育会議、太良町教育環境整備検討委員会による議論深化

- (2)小中学校の在り方に関する調査研究プロジェクト

10. 太良町の伝統文化や歴史文化遺産等資料の整理・公開事業 (継続)

- (1) 歴史民俗資料館資料の整理と広報の充実、企画展の計画・実施

★令和 6～7年度重点

- (2) 地域の伝統芸能の保護活動の推進 (川原狂言)

社会教育課

- (3) 大橋リュフ氏、中野万亀氏の資料整理と保存・公開